



仙台市教育センター 所報 第83号
平成29年5月12日発行
発行者 仙台市教育センター所長 三塚 修
〒983-0825 仙台市宮城野区鶴ヶ谷北一丁目19-1
TEL(022)251-7441 FAX(022)251-7486
Webページ <http://www.sendai-c.ed.jp>
代表E-mail info-web@sendai-c.ed.jp

「未来を生きる子供たちを育てるために」

所長 三塚 修



ニューヨーク市立大学のキャシー・デビットソン氏は、「2011年度にアメリカの小学校に入学した児童の65%は、大学卒業後、今は存在していない職業に就くだろう。」と予測し、話題となりました。また、オックスフォード大学のマイケル・オズボーン氏は、「今後10～20年程度で、日本の労働人口の約49%が就いている職業において、人工知能やロボット等で代替される可能性が高い。」と予測しています。10年後、本当に日本の社会がこうした状況になっているかどうかは別としても、今日のICTやAI技術のめざましい進歩や発展を見るにつけ、これからの社会が加速度的に変化していくであろうことは予想できます。幸いなことに、創造性、協調性が必要な業務などは、将来においても人が担うとされており、教師は代替の可能性は低い100種の職業として位置付けられています。むしろこうした変化の激しい社会を生き抜いていく子供たちを育てるといった意味においては、教師の役割、その重要性がますます高まっていくのは当然のことであるように思います。

さて、本市では平成29年1月「第2期 仙台市教育振興基本計画」が策定されました。まさに未来を生きる本市の子供たちの育成を見据え、今年度から平成33年度までの5年間で、本市が目指す教育の姿や基本的な方向性、そして推進体制が定められました。加えて本年3月には文部科学省より「新学習指導要領」が告示され、さらには教育公務員特例

法の一部改正に伴う「10年経験者研修」の見直しなど、平成29年度も教育改革とそれに伴う新たな取組が求められる年となっていきます。

現場に目を向けると、昨年度、研修や様々な場面で教育センターに来た先生方と直接お話する機会が多くあり、その中で、年齢を問わず、先生方は様々な悩みを抱えながらも子供たちと向き合い、日々一生懸命努力し職務に当たっている実情を改めて知ることができました。

とりわけ、若い先生方においては、「学級作りや学習指導をどう進めたらいいか」「子供や保護者、同僚とのよりよい関係を構築するためにはどんなことに気を配ればいいのか」など、その悩みも多岐にわたっていました。中には他に相談できず、たった一人で悩んでいるといったケースにも出会いました。

昨年度に設置された「いじめ等教職員相談支援室」（今年度より教職員相談支援室）の存在も少しずつ先生方に周知され、直接の訪問やメールでの相談件数が増えてきております。

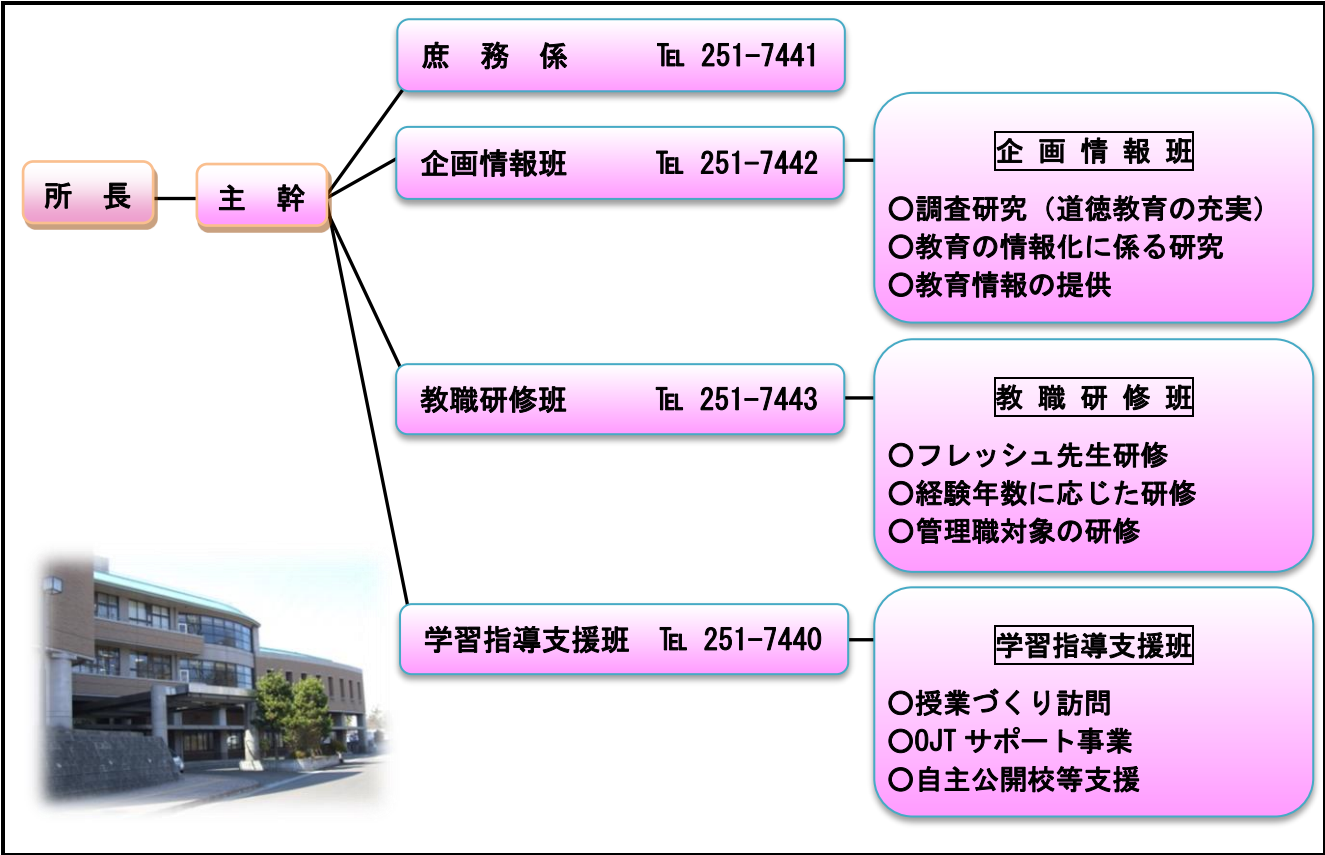
現場の先生方を考えると、教育センターが担う「研修」「研究」「学校訪問」「学校支援」の四事業の内、とりわけ学校や先生方への支援の一層の充実に努めていく必要があると感じています。

昨年度、授業づくり訪問を除く、OJTサポート訪問の要請は57校、延べ110回を数えました。例年に比べ、小グループや個々の先生方へのサポートが多いのが特徴です。

前述のように、今後様々な改革と取組が進む中、一人一人の先生が子供としっかり向き合い、教員として自らの資質能力を高められるよう、教育センターとして最大限サポートしていきたいと考えております。今年度も教育センターを積極的に御活用くださることをお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

「教育センターはOJTで学び続ける^{あなた}教職員を応援します」

組織と主な業務 代表Tel251-7441



教育センターの四つの事業



【 I 研修事業 】 キャリアステージやニーズに応じた研修

1 基本的な研修

- ①〈基本的な研修1〉は、経験年数に応じた研修です。キャリアステージに応じた教員としての基盤に立ち、実践的指導力と学校運営力を身に付けた人材を育成する研修を推進します。
- ②〈基本的な研修2〉は、主に管理職を対象とした研修です。世代交代の加速化に伴う、学校運営及び学校経営に携わる人材の育成及び管理職の力量育成を図ります。
- ③〈基本的な研修3〉は、校務分掌・学校代表者による職能に応じた研修です。「教科指導員研修」を始め、「研究主任研修」「防災主任研修」等を実施しています。

2 授業づくり研修

- ①〈授業づくり研修1〉は、授業づくりに係る基礎的・基本的な研修です。土曜講座も含まれます。
- ②〈授業づくり研修2〉は、小中学校9年間のつながりを意識した授業づくりやスキルアップを意識した研修です。

3 トピック研修

仙台市の課題や施策等に係る研修です。

4 機関研修

教育関連機関における実習や演習を通じた研修です。

5 発表会、協議会、説明会

- ①〈新教育課程説明会〉は、新教育課程の趣旨、移行期間の実施上の諸問題について等、新教育課程の周知、理解を深めます。
- ②〈教育センター研究発表会〉は、調査研究委員会の調査研究（道徳教育）及び教育の情報化研究委員会（校務情報化、ICT活用、情報教育、プログラミング教育）の実践研究を発表します。
- ③〈教育課題研究発表会〉は、教職員・児童生徒・保護者の、学校・家庭・地域社会における教育実践・学習成果等の研究発表を通して、教育課題の解決に役立てます。

6 長期研修

今日的教育課題の研究を通して、教科・領域における実践的指導力の向上を図るとともに、学校の中核的な役割を担うミドルリーダーとしての資質能力の向上を図ります。

7 指導改善研修

【 II 訪問事業 】 授業力の向上、校内研究の推進を支える訪問

1 授業づくり訪問

校内研究推進に係る授業づくりに関わり、授業力の向上及び校内研究の推進を支援します。

2 OJT サポート事業

児童生徒の教育活動に係る諸課題について、各学校、学年、個人からの要請に応え、学校を支援します。サポート内容については、「センター研修 2017」を参照いただくか、直接、電話でお問い合わせください。

- | | | |
|---------------------|------------|-------------|
| ①校内研究サポート | ②授業力向上サポート | ③学級づくりサポート |
| ④特別支援授業サポート | ⑤情報活用サポート | ⑥学校事務職員サポート |
| ⑦フレッシュ先生サポート | ⑧講師等サポート | |
| ⑨小学校理科サポート（科学館との連携） | | |

3 自主公開校等支援

自主公開校等の訪問を通して、各学校が取り組んでいる校内研究を継続的に支援します。また、公開についての情報を幅広く広報します。

【Ⅲ 研究事業】 教育課程、教育課題、教育の情報化に係る研究

1 調査研究

仙台市教育委員会の方針・重点施策に関連した学校教育上の当面する課題を重点的に取り上げ、調査研究を行います。

平成 29 年度は、

「道徳教育の充実に関する研究」

～「特別の教科 道徳」の「学習状況」の積み重ねによる、

「道徳性に係る成長の様子」を見取る方法の研究を通して～（仮）

をテーマに調査研究を深めます。

2 教育の情報化に係る研究

校務情報化、ICT活用、情報教育、プログラミング教育について、仙台市立学校における教育の情報化を推進し、教育情報の有効活用と教育活動の質的改善を図るための実践研究を行います。



3 事業測定

教育センター事業の充実を図るため、学識経験者を交えた運営懇話会や研修受講後のアンケートによる研修評価を行います。

【Ⅳ 学校支援事業】 教育情報の提供、学校のニーズに応じた支援

1 仙台市小学校理科学習アシスタント事業

仙台市内の希望する小学校 4, 5, 6 年生の理科の授業へ理科学習アシスタントを配置し、理科の授業における観察・実験の充実を図ります。

2 仙台版スタンダードカリキュラム

児童生徒の基礎的・基本的な知識・技能の習得と、それらを活用した思考力・判断力・表現力等の育成を目指すカリキュラム例を作成・掲示します。

3 学校経営相談

校長を対象に計画訪問相談、サポート訪問相談支援、来所や面談による相談を行い、円滑な学校経営の支援を行っています。

4 教職員相談支援室 『ほっ・お・) とスペース えがおで』

いじめ対応、学級経営、保護者対応など職務上の悩みを抱える教職員からの相談に対し、経験豊かな教員OBが助言・支援を行います。

5 教育情報の提供

カリキュラムセンターとしての機能を生かし、教育センターWeb ページや刊行物等で情報を提供するとともに、教育センター事業についての周知とセンター利用の促進を図ります。

- ・所報「郭公」
- ・センター通信「かっこう」
- ・仙台市立学校の学校要覧、研究紀要、通信票
- ・学習指導案
- ・図書資料室の書籍

6 刊行物

センター「要覧」
 「センター研修 2017」
 「仙台版防災教育副読本 3・11 から未来へ」
 「仙台の自然」
 「わたしたちのまち仙台」
 教育研究紀要 「教育はいま」
 教育の情報化研究委員会「活動報告書」
 「フレッシュ先生研修ガイドブック」 等



【刊行物「仙台版防災教育副読本」】

7 課題別研修支援事業

教職員が自主的・主体的に研修する活動に対し、情報提供や会場貸与等の支援を行います。

8 ICT 機器や教材、備品等の物品の貸出

仙台市教育委員会認定自主公開校

平成 28・29 年度（二年度）

| 学校名 | 研究主題 | 研究分野 | 公開予定日 |
|--------------|---|--------|-----------|
| 富沢小 | 外国語に慣れ親しみ、 進んでコミュニケーションを図ろうとする児童の育成 ～つながりやかかわりを大切にした 外国語活動の工夫を通して～ | 外国語活動 | 12月6日（水） |
| 錦ヶ丘小 | 磨き合い高め合う児童の育成 ～情報活用に着目した 主体的・対話的で深い学びを生み出す授業づくり～ | 学習指導 | 7月7日（金） |
| 山田中 | 自己肯定感を高め、主体的に行動できる生徒の育成 ～人との関わりの中で、考えを伝え合う活動を通して～ | 道徳 | 10月17日（火） |
| 鶴谷特別 支援学校 | 卒業後の生活に役立つ力を育てる授業づくり ～仙台自分づくり教育の視点から～ | 特別支援教育 | 11月10日（金） |

平成 29・30 年度（一年次）

| 学校名 | 研究主題 | 研究分野 |
|-------|--|---------------|
| 六郷小 | 多様な見方や考え方を生かし、学びを深める授業をめざして ～基礎学力に課題のある学校としてのファースト・ステップを探る～ | 学習指導 |
| 寺岡小 | 社会の中でたくましく生きる児童の育成を図る ～「自分づくり教育」の実践を通して～ | 自分づくり教育 |
| 加茂中 | 豊かな人間関係づくりを目指す生徒の育成 ～生徒の主体的な活動を通して～ | 学習指導 |
| 仙台工業高 | 教科「課題研究」におけるテクノボランティアを活用した 生徒の資質・能力の向上につなげる学習活動の取り組み | 総合的な学習の 時間 |

発表会の案内

| | |
|---------------|-----------|
| 教育課題研究発表会 | 12月26日（火） |
| 教育センター研究発表会 | 2月9日（金） |
| 教育センター長期研修報告会 | 2月26日（月） |



平成 28 年度教育センター研究発表会より